

自ら考え、表現できる子どもの育成をめざして

今年度は、「読む・書く・話す・聞く」の言語力向上のための活動をさらに日常的に継続し習慣化を目指すとともに、授業においても「表現する力」をつけていきたいと考え、対話的な学びを生み出す指導の工夫や活動をしたと思う教材教具の工夫など授業改善に取り組んできました。

☆3年算数科 少人数指導 『三角形と角：いろいろな三角形』～ななかま分けをしよう～

3年生の算数科では、単元によって学級を2つに分けて少人数学習を進めています。

本単元は二等辺三角形、正三角形を構成する辺や角に着目し、図形への理解を深める学習を行いました。三角形の特徴や作図方法を説明し合ったり、目的や場合に応じて作図方法を自在に活用したりする算数的活動を大切に計画しました。

本時では、三角形を分類する活動を通して、「二等辺三角形」、「正三角形」の用語とそれらの定義を理解し弁別することをめあてに学習を進めました。



自力解決



ペア・グループ交流



1人ずつストローで作った様々な三角形を使い分類その理由を考え、その後、考えを説明し合いました。

少人数学習では、個に応じた指導がしやすく、より集中して話を聞いたり、質問したり活発なやりとりができます

☆読書のすすめ

読書をすれば国語ができるようになるかというところとも言い切れませんが、国語の得意な子どもたちは、やはり文章を読むことに慣れてしています。漢字や計算と同じように文章を読む習慣を少しでもつけるため、多賀小学校では絵本バックの中にいつも読みかけの本が入っている状態をつくるようにしています。本以外にも、友達の作文や教材文など、様々な文章を読む習慣をつけていきたいと考えています。

毎月、図書委員会主催の読書週間も開催されています。

☆辞書引きのすすめ（3年生以上）

多賀小学校では、読みかけの本とともに辞書を身近に置くことをすすめています。わからない言葉は、すぐに辞書を引く習慣をつけることで語彙力アップをめざしています。新出漢字の学習で熟語などを調べる際には、同音異義の熟語も同時に比較しながら覚えることができます。

低学年で学習した漢字を使った熟語でも読むのが難しいものもあります。例えば、会心（かいしん）工面（くめん）など知っている漢字なのに語彙力がないと書いたり読んだりできません。新出漢字の学習では、辞書を引くことで1つの漢字から多くの言葉を知ることができます。今後も辞書引きの習慣化をめざします。低学年では、漢字を使って文を書くことが大切です。

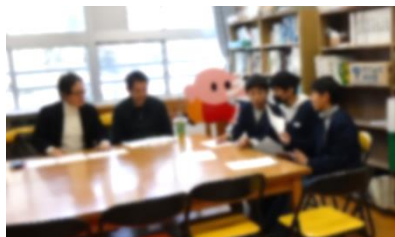
☆音読のすすめ

朝ののびのび学習タイムのはじめ5分間は、全校音読を行っています。詩や文章を暗唱するだけでなく、明瞭な発音と適度な声量で音読することを習慣化することも大切にしています。

☆6年総合的な学習の時間『ゾウが逢い多賀ってる！～とびだしゾウやデビュー作戦！～』

「とびだしゾウや」の広報活動について、SNS・チラシ・グッズ・LINEスタンプ・歌・ダンス・ゲーム・ラジオ・食とつなぐ等それぞれのグループごとに相談して活動を進めています。

デザイナーの方にグループごとに自分たちの企画の説明をしました。そこで質問や助言をしてもらい、自分たちの企画をより具体的な形にしていきます。



デザイナーのお二人も直々にアドバイスをくださっています



「シガタガゾウのサト祭り実行委員会」の皆様はじめ地域の方々に協力を得て、多賀小と大滝小の6年生がとびだしゾウやのPRをするための企画をしています。3月に6年生があけぼのパークで、発表をして、この学習の成果が展示される予定です。制作過程の様子も壁新聞にして展示予定です。

PTAふれあい研修会

KDDIによる『スマホケータイ安全教室』では、上学年と下学年に分かれて学習をしました。

低学年では、学習キャラクターを通してゲームや使う時間はどうしたらよいか、相手の気持ちを考えてやりとりをする大切さ、情報の真偽、困ったときには相談することなど、子どもたちとやりとりをしながら学び、上学年では、インターネットの世界について、正しい知識を持ち使用することを強く訴えていただき、ネットの怖さを学習することができました。



ゲストの皆さんから多くの学びがありました（他にもたくさん来ていただきました）



栽培活動



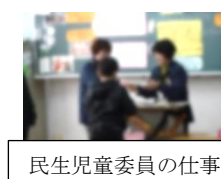
読み聞かせ



博物館実習



環境学習



民生児童委員の仕事



2年校外学習



発掘体験



車椅子バスケット



農業体験



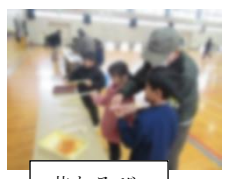
お琴体験



ミシン指導



認知症サポーター



昔あそび



福祉学習

今年度も、たくさんのゲストティーチャーの皆さんにお越しいただきました。やはり、実際にお会いして言葉を交わしたり、体験したりすることは、記憶にも心にも残り、よい経験よい出会いとなりました。今後とも、子どもたちが地域の方々とつながりを広げていきますよう取組をすすめていきます。ありがとうございました。